

平成 2 2 年 5 月 7 日

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成 2 2 年度病害虫発生予察防除情報第 3 号

茶のクワシロカイガラムシの防除対策について

本虫の第 1 世代の防除時期が近づいています。下記の点を参考にして適期防除をお願いします。

記

1. 発生状況等

(1) 本虫第 1 世代のふ化盛期予測日は、下表のとおりと予測される。

表 第 1 世代のふ化盛期予測日 (月 / 日)

地区名	標高 (m)	平成 22 年	平成 21 年	平成 20 年	平成 19 年	平成 18 年
東彼杵町太の原	360	5 / 24	5 / 21	5 / 22	5 / 26	5 / 28
五島市上大津	77	5 / 12	5 / 8	5 / 16	5 / 6	5 / 13

注 1 : 方法は「有効積算温度則による防除適期予測法 (農林技術開発センター茶業研究室)」により、東彼杵町 : 5 月 1 日、五島市 : 5 月 6 日時点で予測した。

注 2 : 気温データは、農林技術開発センター茶業研究室による測定値 (東彼杵町太の原) 及びアメダスデータ (五島市上大津) を使用した。

- (2) 4 月下旬の巡回調査 (1 6 筆) における寄生株率は 1 2 . 5 % (平成 6 . 7 %)、発生圃場率は 6 2 . 5 % (平成 4 6 . 1 %) とやや多かった。
- (3) 気象予報 (福岡管区气象台、平成 2 2 年 4 月 3 0 日発表) によると、向こう 1 か月の気温は高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

2. 防除対策

- (1) 同一地区内の圃場でも標高や土地条件により気温が異なり、ふ化盛期が前後する場合がありますので注意する。
- (2) ふ化後の幼虫が 1 回脱皮して口ウ質のカイガラを作りはじめると、薬剤の効果が低下するので、ふ化盛期 (5 0 % ふ化卵塊雌率が半数となった日) ~ 5 日後までに防除する。なお、現地でふ化状況を調査している場合は、その調査に基づいて防除時期を判断する。
- (3) 株内の枝や株元に薬液がかかるように十分量散布する。
- (4) 発生を認めていない圃場でも新たな発生に注意する。
- (5) 薬剤散布にあたっては、使用基準を遵守する。

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス : <http://www.jpnp.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL : 0957-26-0027